

第1回 大阪都市遺産フォーラム

「大大阪」時代の社会・文化景観

2011年2月26日[土]
13:30~16:00

会場 関西大学 尚文館AV大ホール

申込方法 このチラシの裏面をご確認ください。
なお定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。

定員 200名 参加費 無料



道頓堀今昔

大衆社会と
都市の原風景

●基調講演

藪田 貫 (センター長 / 関西大学文学部教授)

「息づかいが伝わる都市遺産～山田伸吉画「道頓堀今昔」によせて～」

●パネルディスカッション

『大阪時事新報』と文学・芸能・建築

コーディネーター ^{おおや}大谷 渡 (サブリーダー / 関西大学文学部教授)

パネリスト 笹川 慶子 (センター研究員 / 関西大学文学部准教授)

「大阪映画文化の誕生」

増田 周子 (センター研究員 / 関西大学文学部教授)

「文芸記事からみる文学」

橋寺 知子 (センター研究員 / 関西大学環境都市工学部准教授)

「モダン都市大阪への変貌」



千日前楽天地



キネマ旬報

同時開催

展示「絵画・写真でみる大阪ところどころ」

山田伸吉画「道頓堀今昔」・「住吉大社夏祭り」などを展示します。

主催 関西大学 大阪都市遺産研究センター

後援 吹田市教育委員会

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

「大大阪」時代の社会・文化景観

●● 開催にあたって ●●

関西大学大阪都市遺産研究センターは、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択され、平成22年4月に設立されました。本研究センターでは、大阪の文化と歴史を主題として、大阪の都市遺産を史的に検証し、その継承と発展を目指しています。

このたび、第1回大阪都市遺産フォーラムを開催いたします。本フォーラムでは、『大阪時事新報』の調査・研究をもとに、「大大阪」時代の文学・芸能・建築についての研究発表を行います。大正時代から昭和初期にかけての、華やかな大阪の息づかいを感じていただければ幸いです。

●● パネリスト紹介 ●●

藪田 貫

関西大学大阪都市遺産研究センター長・文学部教授（日本史・文化遺産学専修）
専門は近世日本における社会史・地域史・女性史。おもに大阪とその周辺をフィールドにしている。
古文書学およびエリアスタディーズ（日本アジア文化論）にも関与している。

大谷 渡

関西大学大阪都市遺産研究センター サブリーダー・文学部教授（日本史・文化遺産学専修）
専門は日本近代史・現代史。日本近代の民衆思想の研究、戦前期大阪のジャーナリズムの研究、戦前・戦中・戦後の社会生活に関する研究。

笹川 慶子

関西大学大阪都市遺産研究センター研究員・文学部准教授（映像文化専修）
専門は映画美学、映画史。現在はとくに、第二次世界大戦前と大戦中のアメリカと日本における音楽映画の受容を中心に研究し、映画と文化・社会・歴史との関係について考えている。

増田 周子

関西大学大阪都市遺産研究センター研究員・文学部教授（国語国文学専修）
専門は日本近現代文学、大正・昭和文学研究、関西文壇研究、宇野浩二研究、四国文学研究、関西モダニズム研究。

橋寺 知子

関西大学大阪都市遺産研究センター研究員・環境都市工学部准教授（建築意匠・近代建築）
専門は近代建築史。関西の'70年代ぐらいまでに建てられた戦後建築に目を向け、その評価や保存に取り組んでいる。

●● 申込方法 ●●

往復ハガキ・FAXまたはEメールにて、氏名・郵便番号・住所・電話番号をご記入の上、「第1回大阪都市遺産フォーラム申込」と明記して、関西大学大阪都市遺産研究センターへお申込みください。お申込みいただいた方には聴講券を発送いたしますので、当日ご持参ください。なお定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。

●● 申込先 ●●

関西大学 大阪都市遺産研究センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学博物館内

TEL : 06-6368-0095

FAX : 06-6368-0092

E-mail : osaka-toshi@ml.kandai.jp

■ 個人情報の取扱いについて ■

ご提供頂きました個人情報は、本フォーラム開催に際しての管理・連絡のためにのみ使用させていただきます。

●● 交通アクセス ●●



● 阪急電鉄千里線「関大前」駅から徒歩約5分